

(一七〇三) 元禄十六年五月 利根郡川場門前組の古キリシタン類族

帳〔B〕

東庵養嫡女、本人同前  
一ひやく

行衛不レ知

〔表紙〕元禄拾六年 川場門前組

古切支丹類族死失存命帳

癸未五月

名主八右衛門

(表紙貼紙)

〔本田伯耆守様御代 但、御入部節

金井金右衛門様

中島藤四郎様 差上候ひかへ

鈴木武右衛門様

但、前々御代りニ差上候ひかへ用、類族の養父母共不レ残

書上申候、未ノ五月四日付、但、六月十八日、武右衛

門様へ上ヶ申候

行衛不レ知

古切支丹  
東庵

此者、下野国安蘇郡芦尾金堀之由、元和四戌午年、上野国

沼田領師村戸神村ニ金山御座候節、同領川場村江罷越、一寛

永七庚午年欠落仕候、正保元甲申年、切支丹宗門之由、

從二江戸申来候得共、欠落以後之義行衛不レ知、且又年齢・

父母并訴人之義相知レ不レ申候

東庵三女、本人同前  
一まり

禪宗上野国利根郡  
川場村吉祥寺旦那

取置申候、年齢相知不レ申候

東庵二女、本人同前  
一おま

病死

此女、下野国安蘇郡芦尾之者御座候、養父御議議有レ之節、  
於江戸致ニ牢舍、寛文九己酉年致ニ出籠、右芦尾江罷帰

候由、妹まりニ相尋候得共、終通路不レ仕候故不レ存候由、  
行□相知不レ申候

(後略)